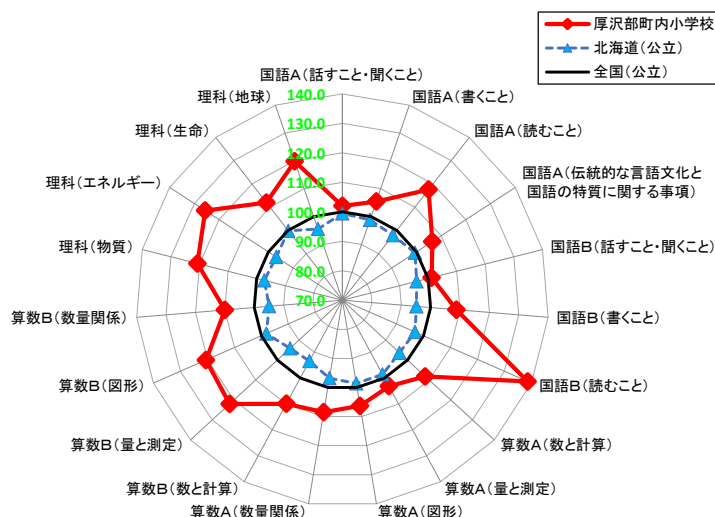


■厚沢部町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:27人)

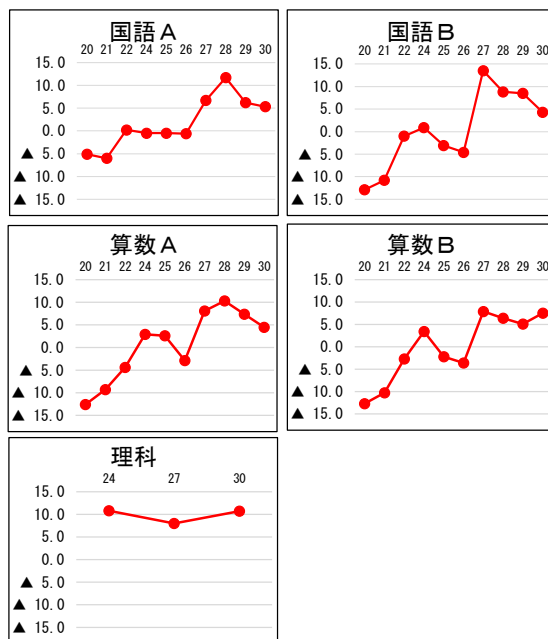
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

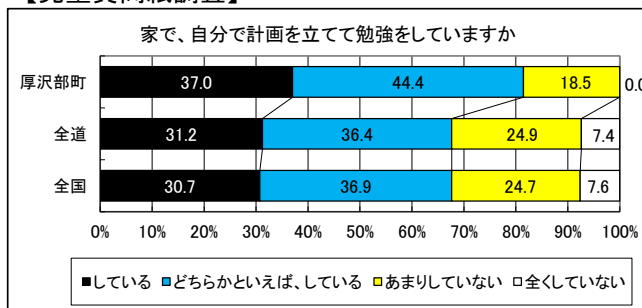
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



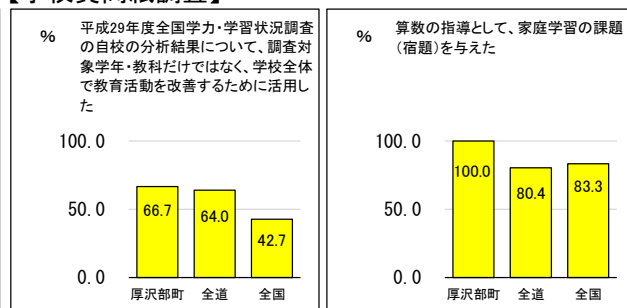
【平均正答率の全国との差の推移】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 算数A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。	○ 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した結果、授業改善が図られ、児童の学習内容の理解と定着につながったと考えられる。
児童質問紙	○ 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えている児童、家で、自分で計画を立てて勉強をしている児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で教育活動を改善するために活用した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、「算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えた」と回答している。	

【厚沢部町の学力向上策】

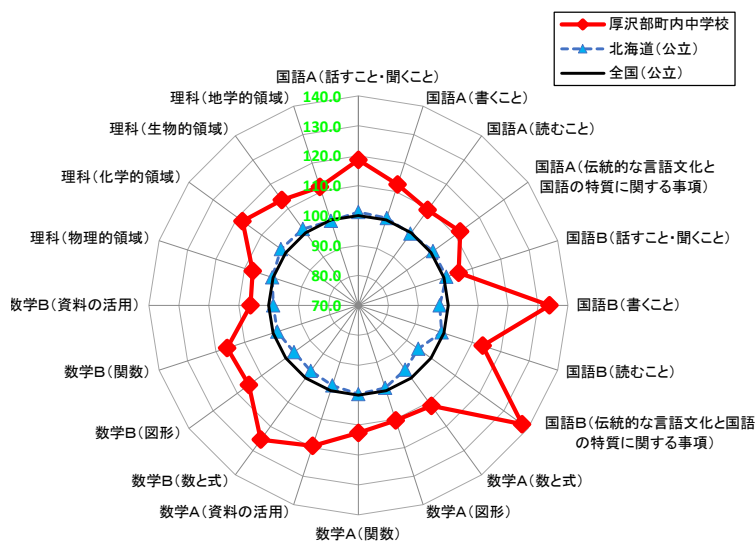
- ◎ T・Iによる学習指導や、習熟度別学習指導などの多様な学習形態を取り入れた効果的な学習指導の展開
- ◎ ICT機器(実物投影機等)を活用した授業設計等、指導技術の向上と改善

■厚沢部町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:31人)

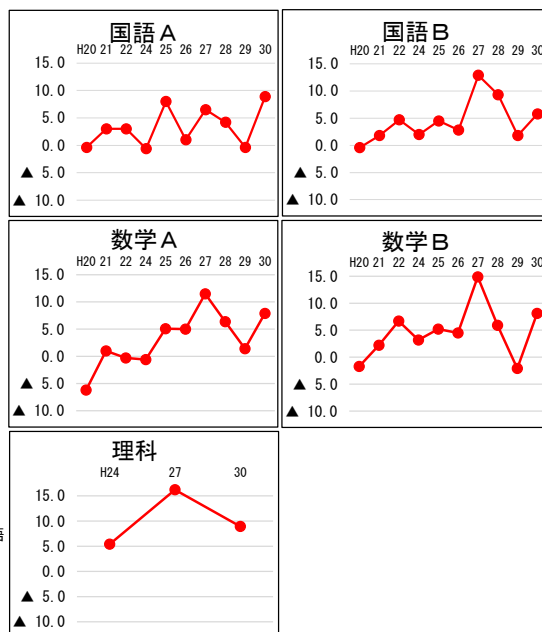
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

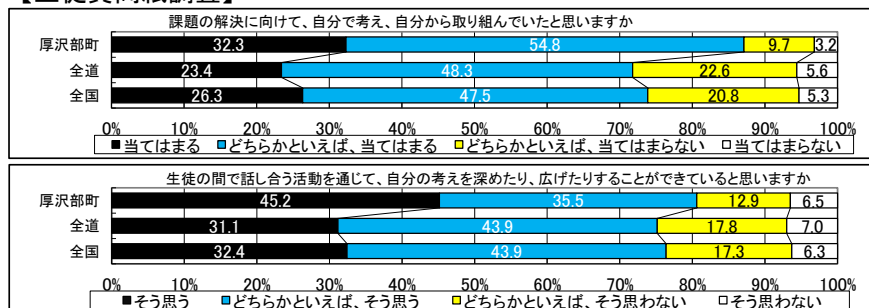


【平均正答率の全国との差の推移】

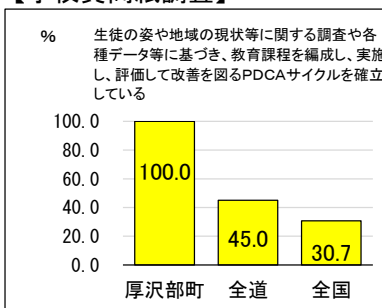


※「平均正答率－全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国及び全道を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国及び全道を上回っている。	○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図るPDCAサイクルを確立した結果、授業改善が図られ、生徒の学習内容の理解と定着につながったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	○ 学校が、効果的な学習指導に取り組んだ結果、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた生徒や、生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている生徒の割合が全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図るPDCAサイクルをよく行った。	

【厚沢部町の学力向上策】

- ◎ T・Tによる学習指導や、習熟度別学習指導などの多様な学習形態を取り入れた効果的な学習指導の展開
- ◎ ICT機器(実物投影機等)を活用した授業設計等、指導技術の向上と改善